



よつばこども園
さくら組

よつばこども園
さくら組

百歳長寿のお祝い



9月15日
おめでとうございます
武田 賢藏さん

小学校の教員として働き、校長を務めた賢藏さん。囲碁が趣味で、退職後には、子供向けの教室を開き教えていました。また、仲間と一緒に釣りに出掛け、楽しんでいました。何でも食べ、よく歩くことが長寿の秘訣ではないかとご家族が話してくれました。

功労・功績をたたえて

佐藤 肇 会長
「若手の協力で計画が実現し、避難訓練や観覧会などの活動で、地域も活性化しています。今後こうした活動を通じて結束力強化に励んでまいります」



内閣総理大臣表彰〔防災功労〕
切畑 自主防災会

令和2年の防災会設立以来、県内2例目となる地区防災計画の策定をはじめ、ドローンによる避難経路の検証や黄色いタオルでの安否確認など、地域の特徴を生かした防災活動を展開。これらの取り組みは周辺地域にも広がり、地域全体の防災力強化にも寄与していることが評価されました。



豪華絢爛たる時代絵巻

9月27日 大名行列

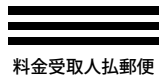
市の無形民俗文化財である伝統行事「大名行列」が行われ、地元の児童が扮する殿様を中心に、佐竹南家時代の衣装に身を包んだ参加者たちが、市内中心街を古式ゆかしく練り歩きました。
当日は快晴の下、各所で披露される「やっこ振り」や、凜とした殿様の登場に大きな歓声と拍手が上がり、多くの観客を魅了しました。



全国のご当地うどん大集合！

10月4日 全国まるごとうどんエキスポ2026 in 秋田・湯沢

10月3日・4日の2日間、市役所稲川庁舎前駐車場を会場に「第14回全国まるごとうどんエキスポ2026 in 秋田・湯沢」が開催され、全国12都道府県13店舗のご当地うどんが一堂に会しました。
会場には、2日間で延べ7万人が来場。恒例のご当地うどんグランプリでは、来場者による投票の結果、「大阪かすうどん」が3年連続、通算6度目のグランプリに輝きました。



料金受取人払郵便



差出有効期間
令和10年3月
31日まで
(切手不要)

0 1 2 8 7 9 0

湯沢市佐竹町1番1号

湯沢市役所
ふるさと未来創造部
情報政策課
元気・魅力発信班 行



(差出人)
■住 所

■氏 名

■年 齢

■性 別

歳

男 ・ 女

■電話番号

※投稿は広報紙上に掲載させていただく場合があります。
※ご記入いただいた個人情報は、記入内容に対する確認および回答、個人を特定しない形の統計情報、読者プレゼントの発送以外には使用しません。
※ご記入いただいた個人情報を同意なしに第三者に開示・提供することはありません。



地熱活用の先進事例や地域共生を学ぶ

9月30日 地方自治体地熱研究会 in 湯沢市

9月30日から10月1日の2日間、「地方自治体地熱研究会 in 湯沢市」(JOGMEC(独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構)主催)が開催されました。大型地熱発電所2カ所が運転稼働している当市に全国の自治体職員らが集まり、地熱資源の開発や活用、まちづくりへの応用を学びました。

初日には、「地熱開発と地域の関わり」をテーマに、専門家による講話や県内外の取り組み事例を紹介。グループワークや意見交換も行われ、地熱開発に係る疑問の解消や、参加者間の連携を深めた2日間となりました。



自分の体を知る第一歩

9月17日 あなたの健康応援フェスタ

市が連携協定を結ぶ株式会社バイタルネットと共催で、「あなたの健康応援フェスタ」が市役所本庁舎1階市民ロビーで開催されました。
このイベントは、自身の健康状態などを知り、健康づくりに関心を持つきっかけをつくることを目的としたもので、当日は、血管年齢や骨の健康度、体組成の測定などの5種類の健康機器を使った測定会が行われました。
会場には市内外から約150名の来場者が訪れ、参加者は測定結果を基に保健師や管理栄養士からのアドバイスに熱心に耳を傾け、健康づくりへの関心を深めていました。



巡り、知る、体感！ゆざわの魅力

9月27日 ジオパークカレッジ

亜細亜大学経営学部ホスピタリティ・マネジメント学科の学生32名が3泊4日の行程で市を訪れ、ゆざわジオパークの魅力発信やツアープランを考えるフィールドスタディを行いました。
学生たちは、中心市街地のまち歩きやジオサイト巡り、川連漆器の蒔絵体験などを通して湯沢の自然や歴史を五感で体験。参加した学生は「関東出身なので湯沢市のことをよく知らなかったが、実際に来てみると魅力的な観光資源が多くあることがわかった。この魅力が伝わるようなツアーを企画したい」と話していました。